

YC だより

YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。

県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

ALINCO 自宅トレ習慣

肩や腰に不安がある方 簡単!ぶらさがるだけで 日ごろの運動不足に 手軽に爽快ストレッチ! 気分をリフレッシュ

1日 1回20~30秒程度ぶら下がりがながら背筋を伸ばせば、肩や腰・大腿部などの筋肉をぐんと伸ばしてスッキリ! 3回 ぶらさがるだけで日ごろ固くなった筋肉をストレッチし、カラダの柔軟性を回復させます。

商品番号 688009 組立式 アルインコ ぶらさがりくん

- サイズ:幅55x奥行74x高さ180~220cm(ピッチ10cm/5段階) ●重量:約9.0kg ●耐荷重:約150kg ●材質:[本体]スチール、[背もたれ布]ナイロン ●生産国:中国 ※製品改良のため、デザイン仕様を一部変更する場合がありますが、ご了承ください。 ※本製品のご使用は身長150cm以上の方を対象としています。

税込 8,900円 送料無料で宅配便でお客直送



お申し込みは

読売通販ねせぱ

読売情報開発 YCサポート部 〒102-8618 東京都千代田区平河町2-13-3

商品のお申し込みは通話料無料のフリーダイヤルで

0120-860-432

AM9:00~PM8:00(土・日・祝日もお受けします)

送料無料 宅配便 お客直送

企画番号 5587 受付締切 2022年 1/27(木) 商品配送 2022年 2月中旬頃

支払方法 ①商品お届けの際に代金と引き換え(手数料無料) ②クレジットカード(翌月一括払い、リボ払い、分割払い)

●お客様からご提供いただいたお名前、ご住所及び電話番号などの個人情報は、株式会社読売情報開発(以下「当社」)とお近くのYC(読売センター)が共同で利用し、商品の届け、集金、お問い合わせへの対応、アンケート調査、各種サービス・イベントのお知らせ、新聞の販売促進キャンペーンのご案内等の送付、購読の申込み、購読延長、購読以外の取組商品のご案内、宅配業務のほか、当社及びYCが適切と判断した企業のカラダプログラムやメールの送付などに利用させていただく場合があります。なお、お客様の個人情報は、当社及びYCがそれぞれ責任をもって管理します。●決済・交換は商品到着から8日以内にて連絡ください。お客様のご都合による返品・交換はご容赦ください。但し、商品の到着・破損などについては、商品到着後、直ちにご連絡ください。返送料当社負担で新しい商品とお取り替えいたします。

超個性派指揮官が飯能ドリーム実現 駿河台大

箱根への道

埼玉県内に練習拠点を置く大学駅伝チームを紹介する「埼玉から箱根への道」。第4回は、悲願の箱根駅伝初出場を果たした駿河台大。超個性派指揮官の徳本一善監督(42)が率いて今、注目度が急上昇中のチームだ。



1987年、大学創立と同時に陸上競技部が創部。2005年、箱根駅伝予選会に初出場。12年、陸上部から駅伝部が分離独立し、同時に徳本一善監督が就任。16年に平賀喜裕が関東学生連合の7区を走り、駿河台大初の箱根駅伝ランナーに。昨年10月の予選会で8区通過し、初出場を果たして本戦19位。現指揮官は後藤宣広コーチ、加藤孝太コンディショニングコーチ、小金沢英樹アドバイザーコーチ。タスキは水色と黒色のツートンカラー。練習拠点は埼玉・飯能市。主な大学OBは面白い芸人のアキラ100%。

伝説の金髪サングラス

法大時代、箱根駅伝史上初めて金髪とサングラスの姿で走ったという伝説を持つ徳本監督が率いる駿河台大人が「飯能ドリーム」を実現させた。

21年予選会で悲願成就

19年10月の予選会で出場権獲得(10位以内)に迫る12位に躍進。「箱根」が近づいてきた時、転機が訪れた。翌20年4月、埼玉県の中学校体育教師だった今井隆生が「自己啓発等休業」制度を利用し、心理学部3年に編入学。チームメートから「魂の走り」と呼ばれる今井はチームを活気づけた。20年10月の予選会は15位に後退したが、21年10月の予選会で8位となり、悲願の初出場を勝ち取った。

徳本監督は4年連続で箱根駅伝に出場。2年時に1区で区間賞、3年時は2区で首位奪取。しかし、4年時は右足を痛め、2区の7.6km地点で途中棄権。大手町から28.6km地点での途中棄権は史上最短記録として今も残る。

地元の飯能市は大いに盛り上がった。飯能駅と東飯能駅間の商店街では、ほぼ全ての電柱に「祝 箱根駅伝出場 駿河台大学」と記された垂れ幕が掲げられ、飯能信用金庫がユニホームスポンサーとなった。「地元の方々に、これほど応援してもらえるチームになったことをうれしく思います」と徳本監督は感謝した。

異例の師弟タスキリレーは大きな話題に。昨年の予選会で通過した後、泣きながら恩師に電話する姿が話題になった「泣き虫キャプテン」阪本大貴主将(4年)が本戦ではアンカーとして満面の笑みでゴールする姿も感動を呼んだ。「繰り上げスタートなしで一本のタスキをつなぐ」というチーム目標も成し遂げ、19位という結果以上のインパクトを箱根路に残した。4区で区間20位に終わった直後、今井は徳本監督から

箱根路で天国も地獄も味わった波乱万丈の男は2012年に駿河台大の監督に就任した。しかし、当時、本拠地の埼玉・飯能から「箱根」は遠かった。「洒、たばこは当たり前。漫画みたいな世界でしたよ」と徳本監督は苦笑いで振り返る。「週

目標を成し遂げ19位に 初陣の箱根路。駿河台大は躍動した。31歳の今井が4区を走り、今井が埼玉・越生市の越生中教師を務めていた時の教え子の永井竜二(3年)が5区を担った。

「2年間、ありがとう。謝ったらブツ飛ばす」という熱いねぎらいの言葉を受けた。今年の4月に復職し、再び埼玉県の中学校の教壇に立つ今井は「徳本監督に教わったことを生徒に伝えたい」と目を潤ませて話す。第98回箱根駅伝で圧勝した青学大の原晋監督(54)と徳本監督は、同じ広島県出身で親交が深い。「いつか原さんが見ている景色を見た」と徳本監督は強い口調で語る。 東京・千代田区の駿河台ではなく、静岡の駿河でもない。駿河台大は埼玉・飯能市にあることを全国に知らしめた。飯能から箱根路への挑戦は続く。(竹内 達朗)



坂本 2022年1月23日発行 坂本 2022年1月23日発行

さいたま市 F・Hさん(女性) 「子供たちのイキイキとした表情、姿とてもステキです。中学バレーボール県選抜のみならず、ファイター!」

読者の声 川口市 K・Mさん(男性) 「鶴ヶ島エンゼルス・新町トレジャース連合チームでの両チーム選手のお互いを思いやり、気遣うコメントが良かった!」 朝霞市 K・Gさん(男性) 「埼玉県内の小中学生スポーツ情報が詳しく書かれており、さいたま朝刊は貴重な存在です。これからも身近なスポーツをたくさん取り上げてください!」 秩父市 K・Tさん(男性) 「テレビや他の新聞では知ることができない色々な大会の成績等を知ることができて、大変楽しませていただいております。1月号は箱根駅伝のエピソードなど今から楽しみにしています!」